



市議会議員  
上田由美子  
Tel. 68-2106



前市議会議員  
砂田喜昭



前参議院議員  
たけだ良介

# やさしく強い経済への転換

日本共産党地方議員研修会に参加  
小矢部市議会議員 上田由美子



日本共産党富山県地方議員研修会が8月1-8日に開催され、私も参加しました。党政策委員会副責任者で前衆議院議員の藤野保史さんが「やさしく強い経済への転換と地方経済」と題して講義されました(写真)。

物価高騰が庶民を直撃  
賃金上がらず、  
年金が貧しいから

現在の急激な物価高騰は、低所得者に大きな負担になっている。その原因は、賃金が上がらず、年金は貧しく、教育費が高すぎる。消費税の連続増税で家計と大多数の中小企業の体力を削ってきたためである。

新自由主義的政策は  
大企業の儲け最大化を追求

約20年におよぶ新自由主義的政策により、深刻な格差がもたらされた。新自由主義的政策とは大企業のもうけを最大化するものであり、具体的には、①非正規雇用の拡大、②企業の社会保険料の負担軽減、③大企業や富裕層の税負担軽減、④民営化によるもうけの拡大、⑤資金を賃金や設備投資よりも配当や自社株へ使うことである。

人を大切にする経済に転換を  
日本共産党がよびかけ

日本共産党は、人を使い捨てにするような「冷たくもろい」新自由主義経済から、「やさしく強い」経済に転換することを呼びかけている。「やさしく強い経済」とは「人にやさしい」「人を大事にする」経済であり、これにより成長できる経済に転換できる。

## 最低賃金

時給1500円にすれば  
県内で17万人の賃上げ  
大きな波及効果

藤野さんは、日本共産党が提案する、最低賃金1時間1500円にすることについて、賃金構造基本統計調査(特別集計、2021年度の富山県のグラフを示し、富山県では時給908円以上1500円未満で働く労働者は約17万人であるとなりました。時給が1500以上になれば17万人、つまりパートやアルバイトだけでなく、富山県で働く労働者10人のうち4人の賃金上がり、他の労働者にも波及効果があると述べました。

## 中小企業への支援策も改善

藤野さんは、最低賃金引き上げのためにも中小企業への支援策を改善し、中小企業の社会保険料事業主負担の軽減、過剰債務の国による軽減・免除が必要と話されました。私は、日本経済が大きな岐路に立っており、多くの方に「やさしく強い経済」の政策を知っていただき協力していただく活動が不可欠と感じました。

# 高齡難聴者の社会参加を支援

## 磁気ループシステムの活用を

高齡難聴者が特別の補聴器をつけて、講演や会議で話を聞き取りやすくする磁気ループシステムが小矢部市民交流プラザに常置されていますが、その専用補聴器が1台しかありませんでした。このたび、もう1台追加したとの連絡が砂田前市議にありました。講師の話が聞き取りにくいと、高齡者が生涯学習講座を受講しなくなりやす。高齡難聴者の社会参加を促すためにもこの磁気ループシステムの活用が望まれます。

可搬式磁気ループシステム  
どこでも無料

この磁気ループシステムは可搬式です。市民交流プラザでは会場を借りるときに申し込めば、どの会場でも無料で使えます。市民交流プラザ以外、各地の公民館でも、事前に申し込めば活用できます。難聴者がどこでも助かるように、リアフリーの観点からすべて無料で

す。高齡難聴者も元気に社会参加できる小矢部市をめざしましょう。

## 日本共産党創立100年 記念講演



志位和夫委員長がお話しします。  
オンラインで中継します。入場無料。

◆日時  
9月17日(土)  
午後1時より

◆会場  
小矢部市民交流プラザ  
1階101号室

